



今年もがんばります 国政も市政も暮らし第一に



昨年は安倍暴走政権により、秘密保護法強行採決、暮れには靖国神社参拜、さらには来年度の予算では、軍事費増額、一方で生活保護費削減、消費税増税とやりたい放題という感じです。私たちは、一点共闘であらゆる皆さんと手を組んで、悪政に立ち向かっていかなければ、と決意しています。今年も「市民の暮らし第一」に、頑張っていけます。今年も皆さんの応援、よろしく願っています。

特養ホーム待機者をなくそうと署名提出

特養待機者ゼロをめざす会は、12月25日署名を提出し懇談しました。今回は市民まつりなどで集めた署名を1124筆（累計1万1215筆）。

対応したのは森田福祉部次長です。新しい署名

用紙は、曾谷6丁目の外環代替地への建設、市民が提供した宮久保の土地への建設、5期（24年度から26年度）・6期（27年度から29年度）計画についてなど懇談しました。

宮久保の土地について

は、市内で土地を使用するかどうか聞き取りを行い、福祉部としては使いたいと申し出ているということでした。年明けに庁内会議を持ち、検討するということです。「ぜひ6期計画の第一にあげてほしい。前倒して特養ホームを建設してほしい」。さらに「4期、5

期と3年間で2施設しか作らない計画を見直して、待機者800人以上いるので、必要な施設を作ってほしい」と強く要望しました。

地域で秘密保護法反対 宣伝・署名活動に全力



フェイスブック、ツイッターで若者の間でも、秘密保護法については「怖ろしい」「何が秘密かも秘密なんてありえない」と声があがっています。

「ゼロをめざす会」は5月中旬に、集会を開くことを決めました。講師は、介護問題などを取材している新聞記者を予定しています。

12月1日から5日まで、「特定秘密保護法案」が国会で強行されそうだとこの緊迫した情勢の中で、西部地区後援会は連日の宣伝行動に取り組みました。お揃いのヤッケを着て元気に宣伝。ライフ・ヤオコー・ベルクスとスーパー前でハンドマイクで訴え、声をかけながらチラシも配布しました。

フェイスブック、ツイッターで若者の間でも、秘密保護法については「怖ろしい」「何が秘密かも秘密なんてありえない」と声があがっています。私のブログ（12月2日西部地区の宣伝行動を写真入りで紹介）にも「市民から」とコメントがありました。「特定秘密保護法への憤りから、地域の議員さんがどういう方向で活動されているのか遅ればせながら検索し、こちらのブログを拝見しました」「街頭だけでなく、法案の問題点など、議員の考えについても発信してください」というものでした。ホントに嬉しいコメントです。

国政の問題、市政の問題、大いに発信していきたいと、思っています。

皆さんの要望実現に向けて 来年度の予算要望提出



12月26日午後、来年度の予算要望229項目を提出しました。昨年取り組んで「市政アンケート」には1270通を超える回答を寄せていただき、その要望や市長選挙で掲げた公約なども加えて作成しました。その全文は市議団のホームページをご覧ください。

対応したのは土屋副市長。今回は、要望書とともに「アンケート」に寄せられた市民の意見も冊子にして、手渡しました。市政に望む施策、公共施設の値上げについての意見も聞いており、

見も聞いており、様々な意見が寄せられています。ぜひ、職員の皆さんに読んでいただきたいと思います。懇談のなかでは、待機者（児）の多い、特養ホーム・保育園の増設、公民館などの公共施設の値上げについても見直しを要望。市民の暮らしを応援し、命と健康を守ることを最優先に予算化することを求めました。

【無料法律相談の日程】

月1回、市役所控室で、無料法律相談（ひとり30分）を行っています。午後2時から5時まで。予約が必要です。ご連絡ください。

| | |
|----------|-------|
| 1月10日（金） | 中丸弁護士 |
| 2月 5日（水） | 藤野弁護士 |
| 3月 7日（金） | 島貫弁護士 |
| 4月 3日（木） | 白井弁護士 |

【予約・連絡先】

日本共産党控室 または各議員へ
047-334-1111
内線 4591、4592

12月市議会開会

12月6日から19日まで、12月定例市議会が開会。大久保市長が再選されて初めての議会ですが、市長が答弁に立つことはほとんどありませんでした。

市議団では、4人が一般質問（私は体調不良もありお休みしました）。高坂市議は、公共施設使用料の値上げ問題で市政戦略会議の受益者負担について（公共施設の値上げについては1年間先送りと部長が答弁）。

金子市議は「あんしん住宅助成制度」について（助成件数は95件。一定の経済効果はあったと認め、来年度はさらに使いやすい制度にすること、周知活動をすすめることなどを確認）。

桜井市議は市長選挙の低投票率について（期日前投票所を増やすなど努力をしているが努力不足）。谷藤市議は待機児解消と健全な保育運営について（市内の待機児は1200人。来年度開園する保育園7園中6園が株式会社。保育の質が問われる）、それぞれ質問しました。

《主な活動報告 12月》

☆12月6日 市後援会総会と望年会

2015年4月のいっせい地方選挙で県議・市議の議席を必ず勝つ取ろうと、110名が参加し、総会と望年会が開かれました。第一部の総会では、後援会の活動報告と提案。市長選挙で大健闘した田中長義さんから支援のお礼と今後の市政を変えていくための決意が話されました。第二部では、和太鼓演奏、尺八演奏、女性後援会による白波5人衆、うたごえ後援会の合唱など、多彩な出し物で盛り上がりました。

☆12月11日 月1回近現代史学習会

治安維持法同盟と国民救援会支部の共催で毎月1回おこなっている「近現代史学習会」は第18回を数えました。県外からの参加者もいます。16回から18回までは「自民党憲法草案」の学習会でした。講師の高

野先生が条文を読みながら解説するという学習会。今回は1月22日、2月19日です。「集団的自衛権」について学習します。会場は勤労福祉センター本館です。

☆12月22日 国民救援会支部大会

第12回支部大会が開かれました。今回は「秘密保護法案」の学習会を計画し、20名が参加しました。初参加の方もたくさんいて、会員も1名増えました。「秘密保護法」の基本を学びたいという会員がたくさんいるということです。講師の白井弁護士ご自身の川柳も披露、本質を突いた川柳に感心。「知る権利よってたかった通せんぼ」「物言えば手錠がかけられ堀の中」など、知れば知るほど許せない法律。全国では元気に廃止の運動に立ち上がっている、頑張りましょうと呼びかけられました。その後、議案提案、役員選出されました。引き続き、私が支部長となりました。